

介護施設の種類と違い

～どんな人に向いている？～

【介護施設にはいくつかの種類があります】

それぞれ「対象者」「介護や医療の体制」が異なります。大まかな違いを表にしました。

施設の種類	対象者	介護	医療	目的
特別養護老人ホーム	要介護3～	○	○	生活の場
介護老人保健施設	要介護1～	○	○	在宅復帰
介護医療院	要介護1～	○	○	生活と医療
ケアハウス	自立～	△	△	自立生活
グループホーム	要支援2～ (認知症)	○	△	認知症ケア
介護付き有料老人ホーム	自立～	○	○	生活と介護
住宅型有料老人ホーム	自立～	△	△	見守り付き住宅
サービス付き高齢者向け住宅	自立～	△	△	見守り付き住宅

※介護(介護士の配置)：○＝24時間対応 △＝訪問介護・通所介護などを利用

※医療(看護師の配置)：○＝24時間対応 △＝訪問看護などを利用

【介護保険料の発生の違い】

グループホーム・介護付き有料老人ホームでは**定額**でかかります。
住宅型有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅は**使った分だけ**かかります。

グループホーム



施設内サービス

- 安否確認
- 生活相談
- 食事
- 健康管理
- 介護
- レクリエーション

介護付き有料老人ホーム



施設内サービス

- 安否確認
- 生活相談
- 食事
- 健康管理
- 介護
- レクリエーション

住宅型有料老人ホーム
サービス付き高齢者向け住宅



施設内サービス

- 安否確認
- 生活相談
- 食事
- 訪問看護
- 訪問介護
- ケアマネジャー
- デイサービス

認知症と診断され、多くの介護サービスや見守りを必要とする方
※認知症限定(医師による診断)

多くの介護サービスや見守りを必要とする方

元気で介護サービスはあまり必要ないが見守り等の安心が欲しい方

【知っておきたい大切なポイント】

同じ種類でも、内容は事業所ごとに全く異なります（“サ高住でレクリエーションがある” “特養で看取りが出来ない” など）。一番大切にしたい条件を軸に探ることが大切です。

費用や設備
看取りの有無

レクリエーションや娯楽
外出や面会のルール

部屋の広さ
送迎の有無

医療や看護体制
など

施設探し、身元保証、不動産など『終活』に関わることを、お気軽にご相談ください。



介護施設は種類が多く、はじめて調べる方にとっては違いが分かりにくいものです。本紙では、それぞれの施設の「役割」や「特徴」を、できるだけシンプルにまとめました。ただし、同じ種類の施設であっても、費用や医療体制、暮らしの内容は事業所ごとに異なります。大切なのは、今の状況だけでなく、これからの暮らしを見据えて考えることです。迷ったときは、一人で悩まず、ケアマネジャーや専門家に相談しながら、ご自身に合った選択をしていただければ幸いです。

もしものときの
安心ツール
お役立ち情報紙

あんしる新聞

Vol.21

あんしる
介護施設・老人ホーム紹介

〒060-0807
札幌市北区北7条西1丁目2-6
NCO札幌16階
☎：0120-136-777
受付時間 9：30-17：30
✉：info@anshiru.jp
HP：https://anshiru.jp/



←YouTube



Instagram→



←TikTok